

昨日と同じスライド

5. SPデータビューワ「月光」 の紹介と演習(続)

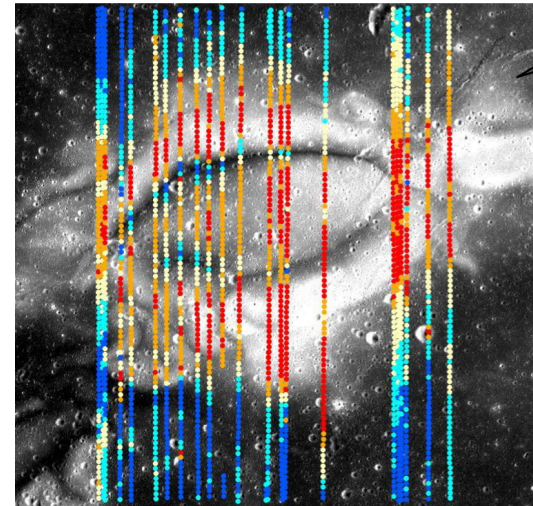
ちょっとした

昨日と同じスライド

5章の位置づけ

- 今までの講義と演習は、深くて緻密
- ここからは、これまで学んだ知識を前提に、
ちよつと楽をしながら、
結果を絵として眺める
簡単な演習をしてみましよう！

「月光」の宣伝も兼ねています。

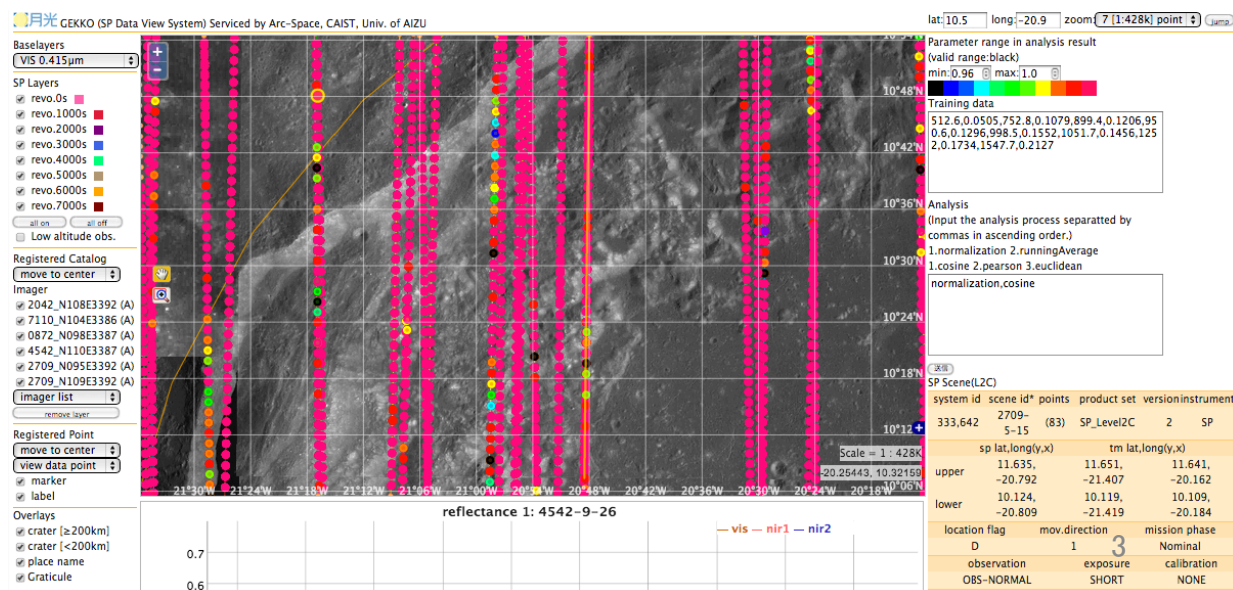


最新版「月光」はSPデータ ビューワから解析システムへ拡張中

杉本さん卒論(会津大、2014年) & デモ

- 動的解析機能の組み込み
- 3つの簡単な解析関数搭載
 - 規格化、移動平均、類似度分析 -

まだ本格解析仕様
ではないので...



もう少し”きちんとした”解析を
別だしでやってみましょう

SPスペクトルの評価の1つ
類似度を見つけ出す1手法

主成分分析

月面Swirlを対象とした SPデータの主成分分析

橋本さん卒論(会津大, 2014)資料

演習のインストラクション

0. RとQGISのインストール

ウェブ上の事前準備解説ページを参照。

1. 解析するswirlの選択 (Mare Marginis か Gerasimovich)

2つのグループに分かれて、解析するswirlを決める。位置や大きさ確認。

2. swirl地域のSPデータの取得

「月光」を一部使用,あとは時間の都合上サーバ等にアップ済データを使用。

3. swirl地域の月面画像データの取得(とモザイク化)

「かぐやデータアーカイブ」からダウンロード。

4. 取得したSPデータをRで主成分解析！

コマンド例など配布資料1を参照。

5. QGISを用いて主成分分析結果を月面画像上に表示！

ダウンロードした月面画像データを使用。表示方法など配布資料2を参照。

6. 解釈！！